

2024年9月30日

2024年9月22日実施「近大模試」解答集（生物）【訂正とお詫び】

近大模試の解答集（生物）に誤りがありましたので下記の通り訂正いたします。受験生の皆さまにご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

記

解答集 53 ページ 解答配点一覧

誤) 解答番号 23④

正) 解答番号 23⑥

解答集 54 ページ 解答番号

23

 解説 ※赤字が訂正箇所

ヘモグロビンによって肺から組織へ供給される酸素の割合を酸素解離度といい、
（「肺での酸素ヘモグロビンの割合」－「組織での酸素ヘモグロビンの割合」）÷「肺での酸素ヘモグロビンの割合」×100 で求められる。肺における酸素分圧が 100（相対値），二酸化炭素分圧が 40（相対値）なので，表 2 より肺における酸素ヘモグロビンの割合は **96%** である。同様に組織における酸素分圧が 30（相対値），二酸化炭素分圧が 70（相対値）なので，表 2 より組織における酸素ヘモグロビンの割合は **30%** である。したがって，酸素解離度は， $(96-30) \div 96 \times 100 = 68.75$ [%] である。肺静脈中の血液 100m L には 20 g の酸素が含まれているので，血液 200m L あたり 40 g の酸素が含まれていることになる。この **68.75** % が組織に運ばれた酸素量となる。したがって， $40 \times 0.6875 = 27.5$ [g] となる。

以上

専修学校 夕陽丘予備校